



関市 事業承継支援計画 (骨子)

2025年2月



【アンケート結果】

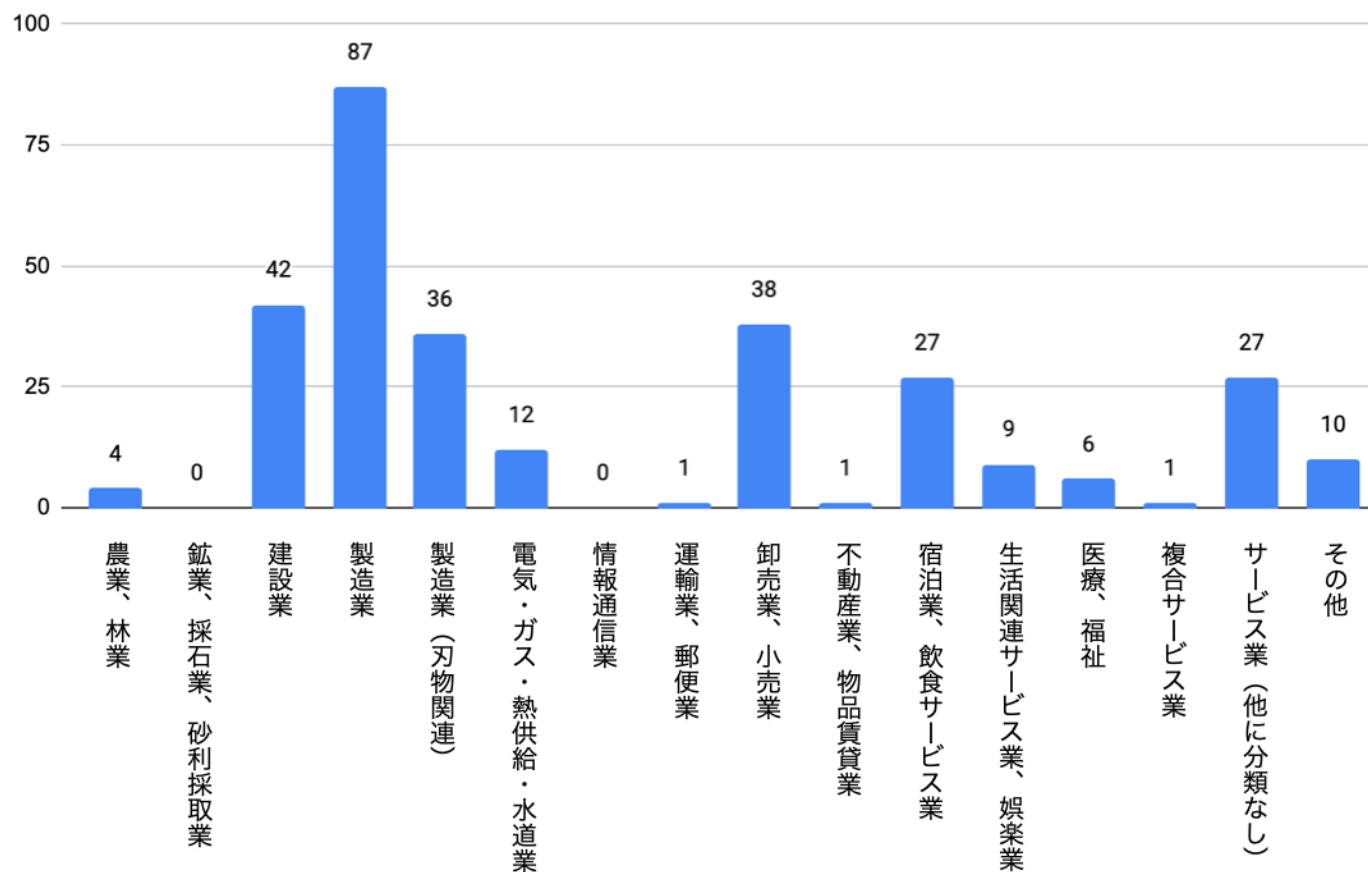
- 自治体名：岐阜県関市
- 調査期間：令和6年10月15日～11月1日
- 配布数：1,000枚
- 回答数：301
- 回答率：30.1%

<前提>

・各質問項目について、無回答は有効回答ではないとみなして除外している。

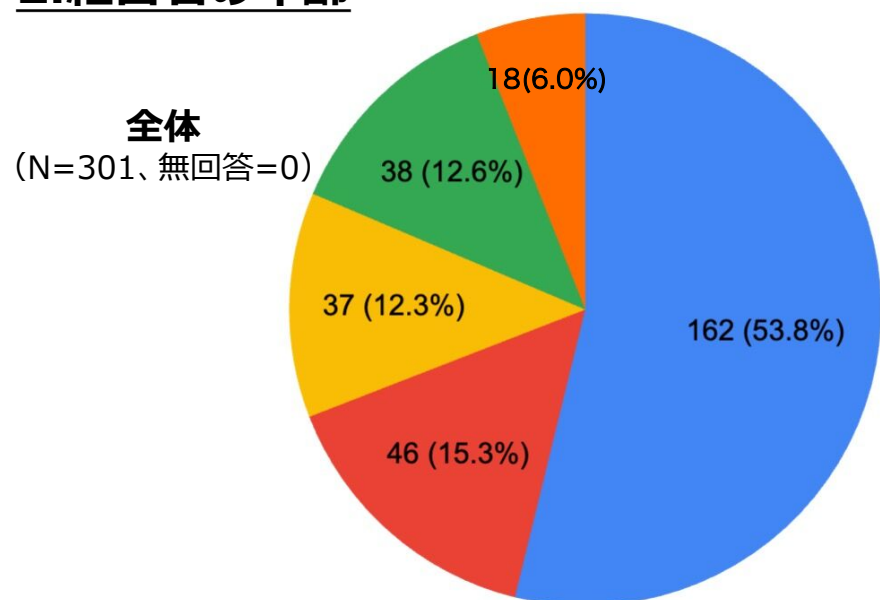
1.業種

(N=301、無回答 = 0)



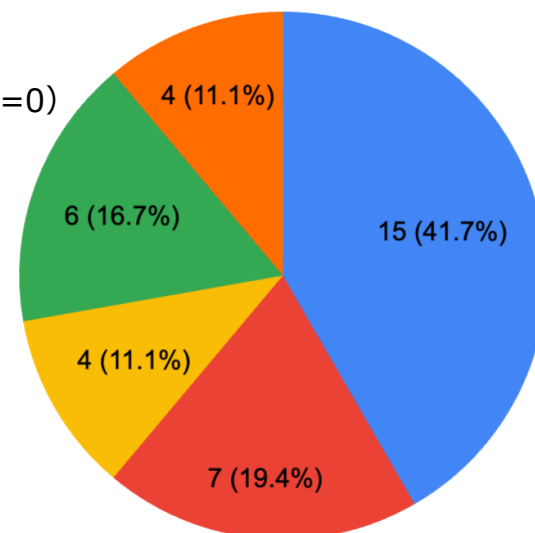
【アンケート結果】

2.経営者の年齢



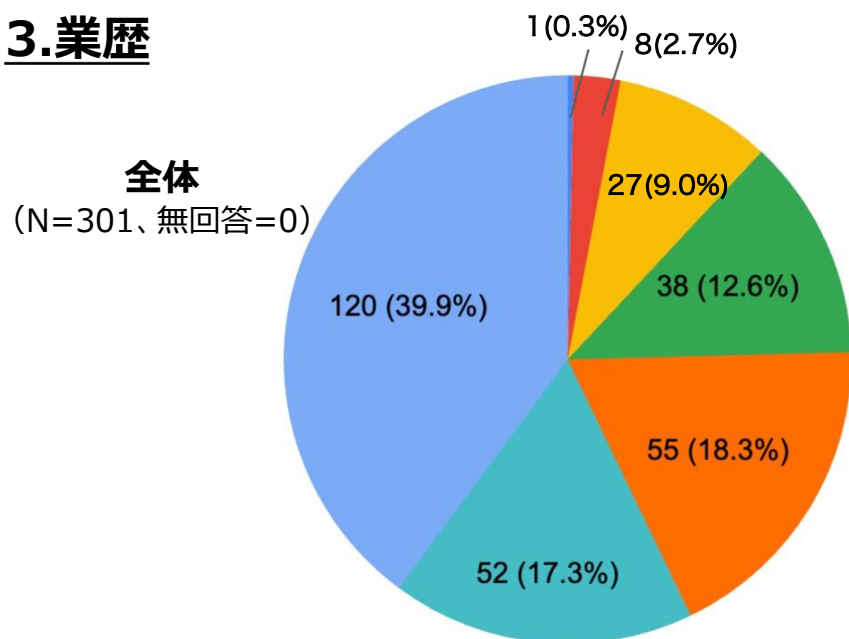
● 64歳以下 ● 65歳～69歳 ● 70歳～74歳 ● 75歳～79歳 ● 80歳以上

刃物産業
(N=36、無回答=0)



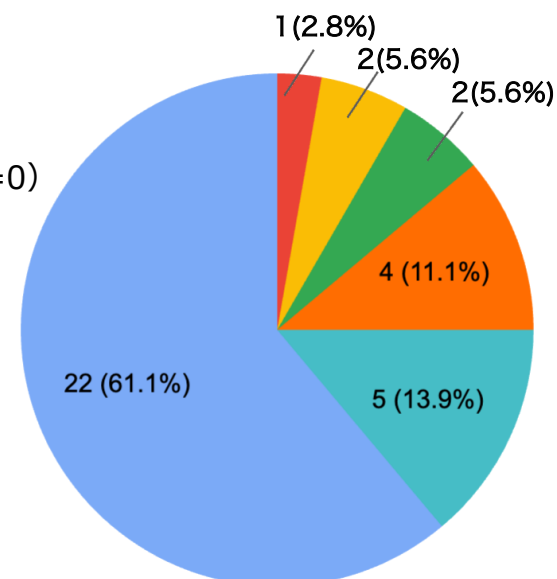
● 64歳以下 ● 65歳～69歳 ● 70歳～74歳 ● 75歳～79歳 ● 80歳以上

3.業歴



● 5年未満 ● 5～9年 ● 10～19年 ● 20～29年 ● 30～39年 ● 40～49年 ● 50年以上

刃物産業
(N=36、無回答=0)

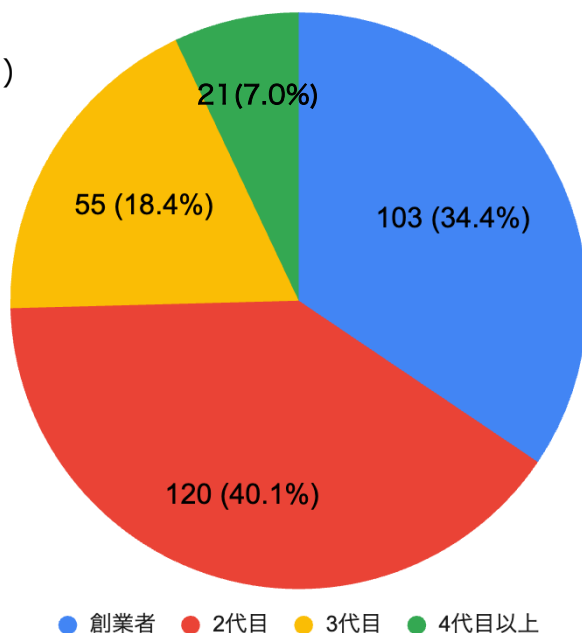


● 5～9年 ● 10～19年 ● 20～29年 ● 30～39年 ● 40～49年 ● 50年以上

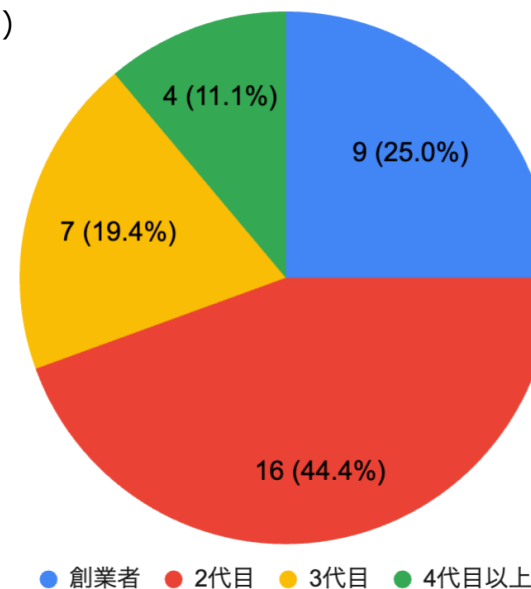
【アンケート結果】

4.経営者の代数

全体
(N=299、無回答=2)

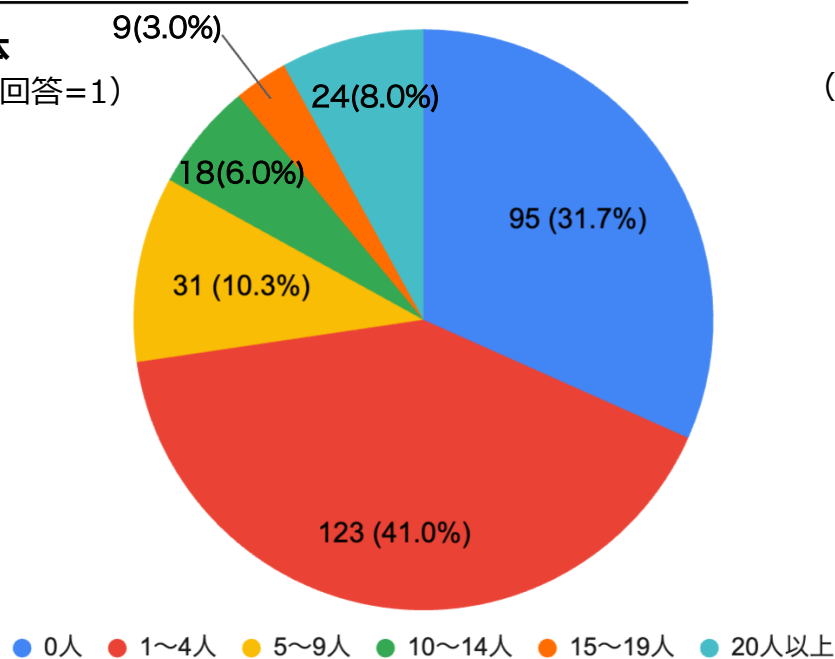


刃物産業
(N=36、無回答=0)

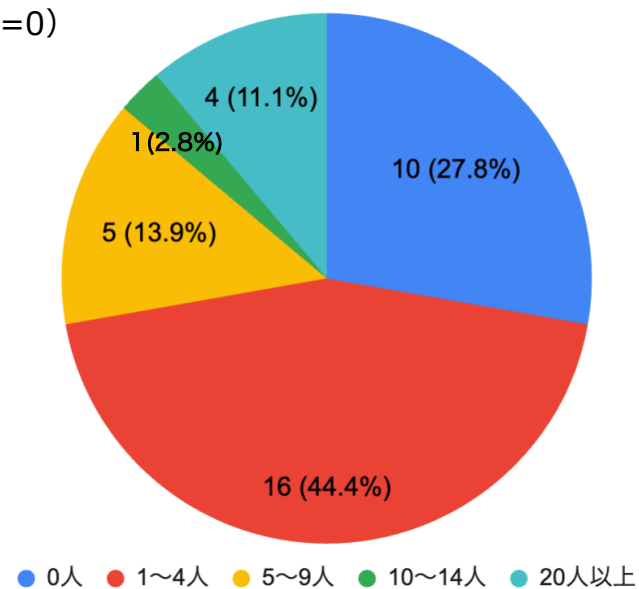


5.従業員数（役員・パート・アルバイト除く）

全体
(N=300、無回答=1)



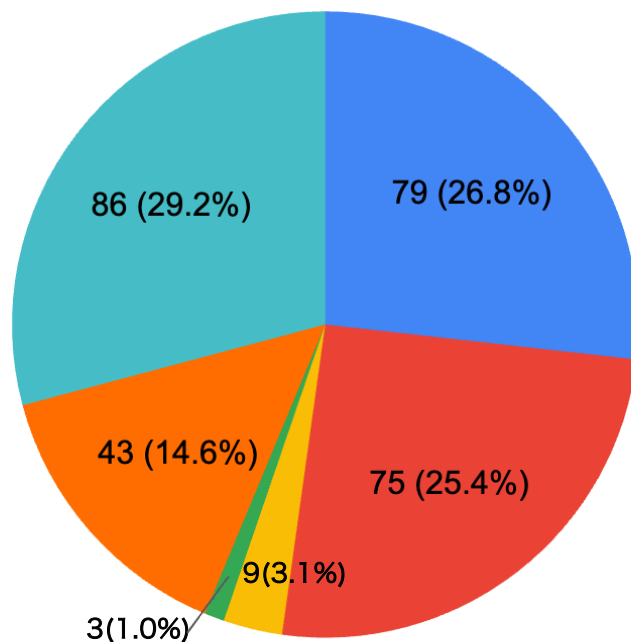
刃物産業
(N=36、無回答=0)



6.後継者の決定状況

全体

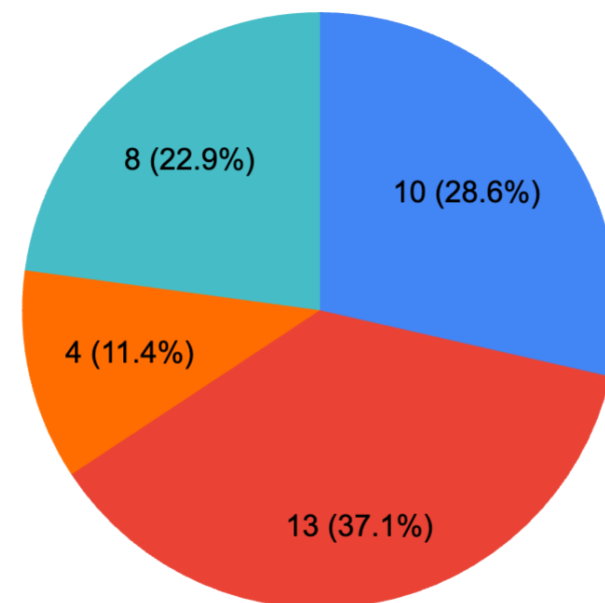
(N=295、無回答=6)



● 事業承継について検討したことがない ● 親族が承継予定 ● 社内の役員や従業員が承継予定
● 社内の役員や従業員以外の第三者が承継予定 ● 事業承継したいが後継者未定 ● 廃業予定

刃物産業

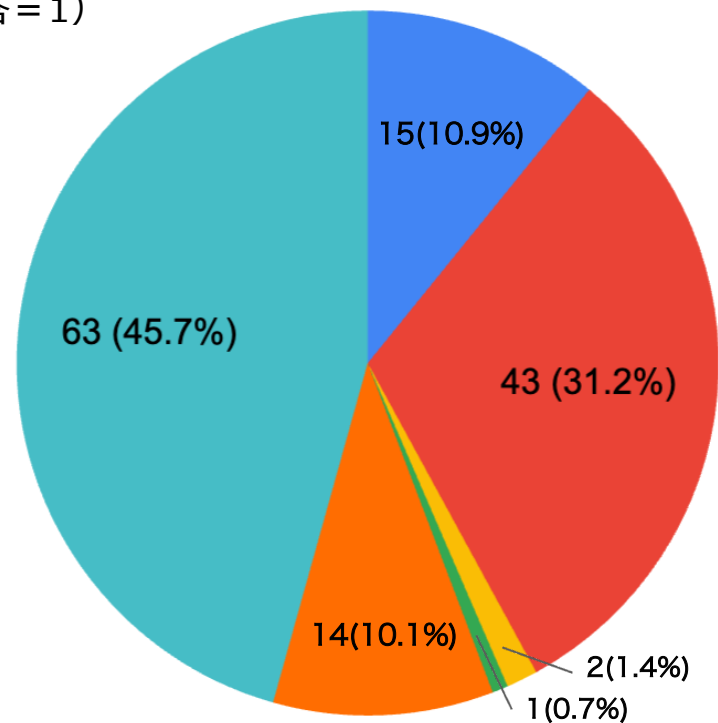
(N=35、無回答=1)



● 事業承継について検討したことがない ● 親族が承継予定
● 事業承継したいが後継者未定 ● 廃業予定

6-1.65歳以上の経営者の後継者不在率

(N = 138、無回答 = 1)



70～79歳の経営者の廃業予定率は他の世代に比べて高いことから、「事業承継の意向があった事業者」が廃業を選択せざるを得ない状況になった可能性があると推測され、早い段階で支援を行う必要があること伺える。

年齢	事業承継について検討したことがない	親族が承継予定	社内の役員や従業員が承継予定	社内の役員や従業員以外の第三者が承継予定	事業承継したいが後継者未定	廃業予定	後継者不在率
65～69歳	17.8%	31.1%	-	-	11.1%	40.0%	51.1%
70～74歳	5.4%	29.7%	-	2.7%	5.4%	56.8%	62.2%
75～79歳	-	36.8%	5.3%	-	13.2%	44.7%	57.9%
80歳以上	27.8%	22.2%	-	-	11.1%	38.9%	50.0%

【アンケート結果】

7. （設問6で「事業承継したいが後継者未定」と回答された方のみ）

今後、後継者をどのように決めていくか、可能な範囲でご回答ください。（自由記載）

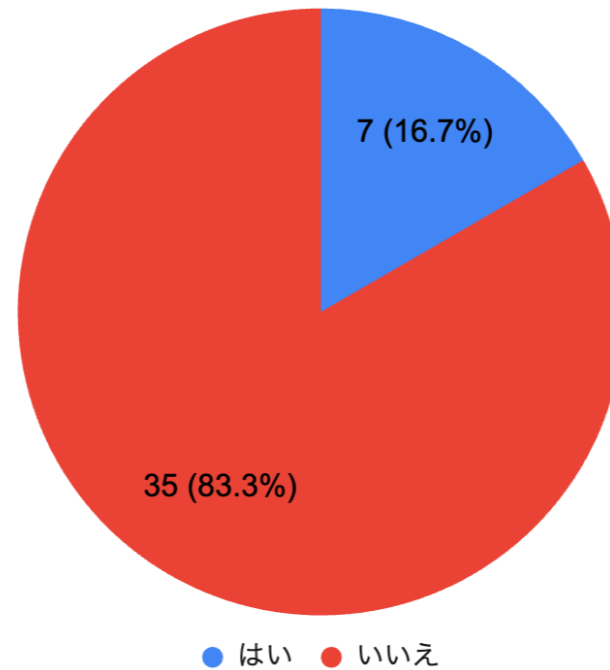
（N = 32、無回答 = 11）

分類	回答数
親族内承継（検討）	7
親族内承継、またはM&A	3
親族内承継、できなければ廃業	2
親族内承継、難しい場合、第三者・従業員承継等	1
従業員承継（検討）	4
第三者承継（会社・権利売却・M&A）	6
その他	2
未定・考えていない	5
進行中	1
特になし	1

【アンケート結果】

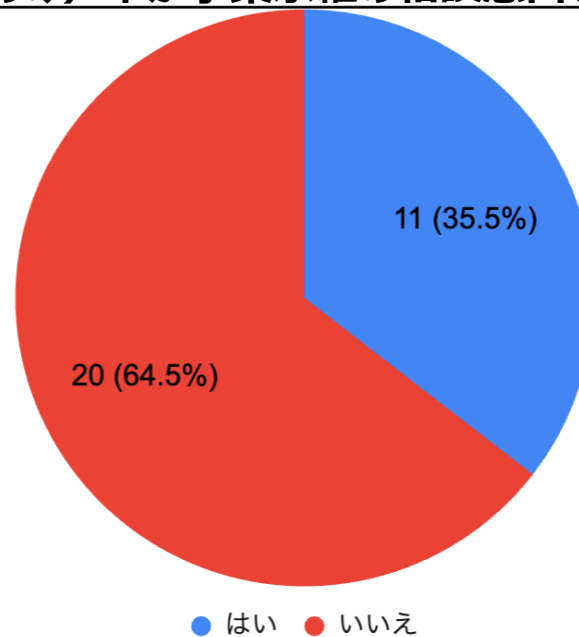
8. (設問6で「事業承継したいが後継者未定」と回答された方のみ) 事業承継について、すでに相談している機関はあるか。

(N = 42、無回答 = 1)



9. (設問8で「いいえ」と回答された方のみ) 市が事業承継の相談窓口を設けた場合、相談に行くか。

(N = 31、無回答 = 4)



【アンケート結果】

10. （設問6.で「廃業予定」と回答された方のみ）廃業検討の要因

（N = 73、無回答 = 13）

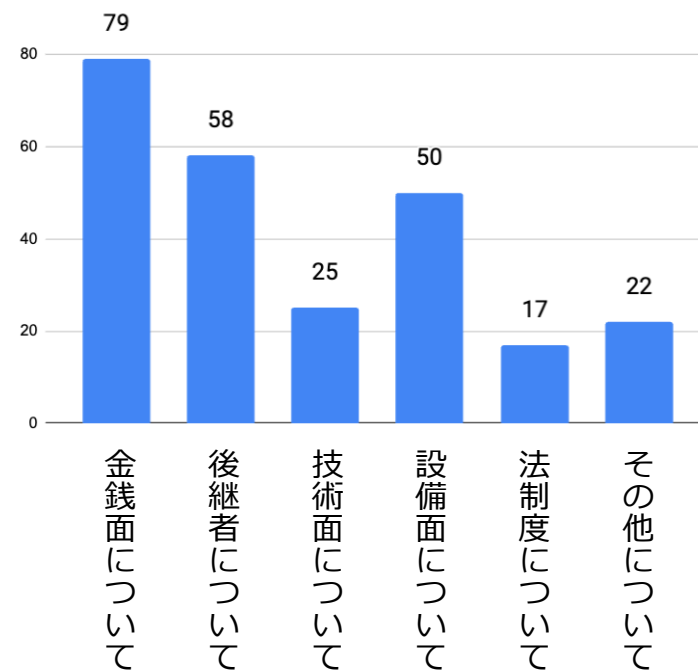
分類	回答数
後継者不在	28
仕事内容・将来性	6
高齢化	7
設備の老朽化	3
技術的な課題	3
業績不振	8
その他	18

廃業予定の理由として、「後継者不在」と回答した事業者が最も多い。

11. 承継課題・相談内容

（N = 175、無回答 = 126）

内容	回答数	割合	割合 (無回答含む)
金銭面について（例：業況・財務・承継資金等）	79	45.14%	26.25%
後継者について（例：適任者不在等）	58	33.14%	19.27%
技術面について（例：技術承継が困難等）	25	14.29%	8.31%
設備面について（例：老朽化による設備投資等）	50	28.57%	16.61%
法制度について（例：資格・許認可等）	17	9.71%	5.65%
その他	22	12.57%	7.31%



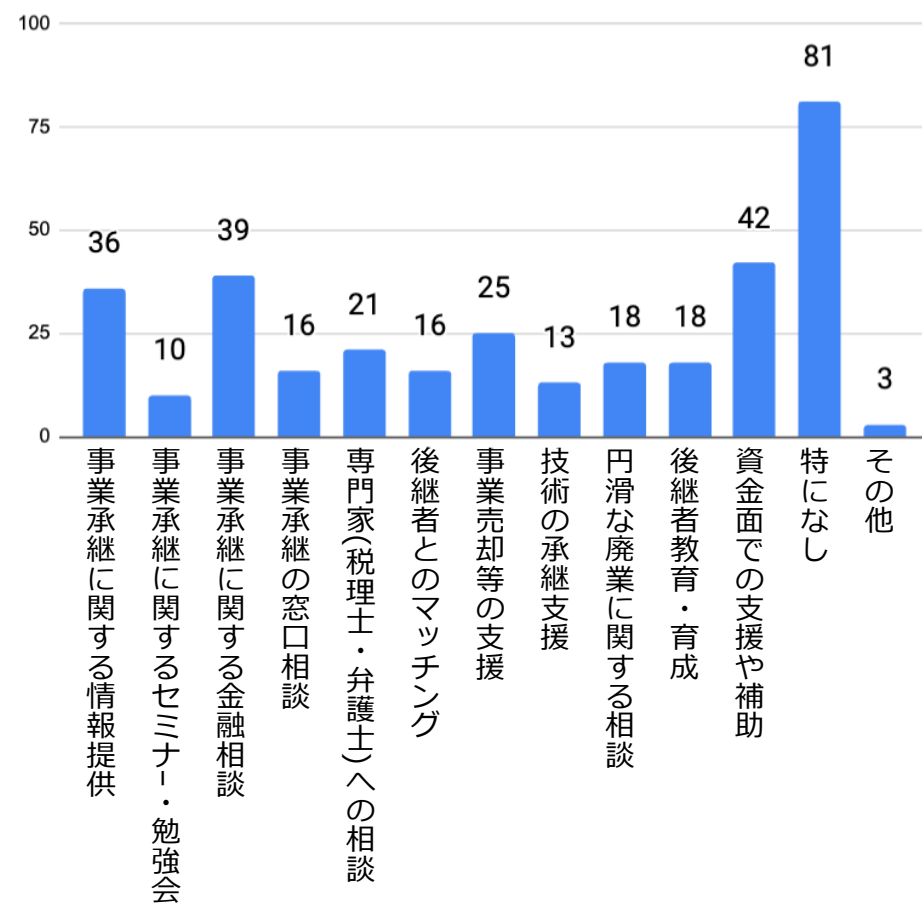
【アンケート結果】

12. 事業承継支援で行政・公的機関に求める支援内容

(N = 195、無回答 = 106)

内容	回答数	割合	割合 (無回答含む)
事業承継に関する情報提供	36	18.46%	11.96%
事業承継に関する セミナー・勉強会	10	5.13%	3.32%
事業承継に関する金融相談	39	20.00%	12.96%
事業承継の窓口相談	16	8.21%	5.32%
専門家（税理士・弁護士等）への相談	21	10.77%	6.98%
後継者とのマッチング	16	8.21%	5.32%
事業売却等の支援	25	12.82%	8.31%
技術の承継支援	13	6.67%	4.32%
円滑な廃業に関する相談	18	9.23%	5.98%
後継者教育・育成	18	9.23%	5.98%
資金面での支援や補助	42	21.54%	13.95%
特になし	81	41.54%	26.91%
その他	3	1.54%	1.00%

行政や公的機関に、情報提供や金融相談、資金面での支援について大きい割合を占めた。

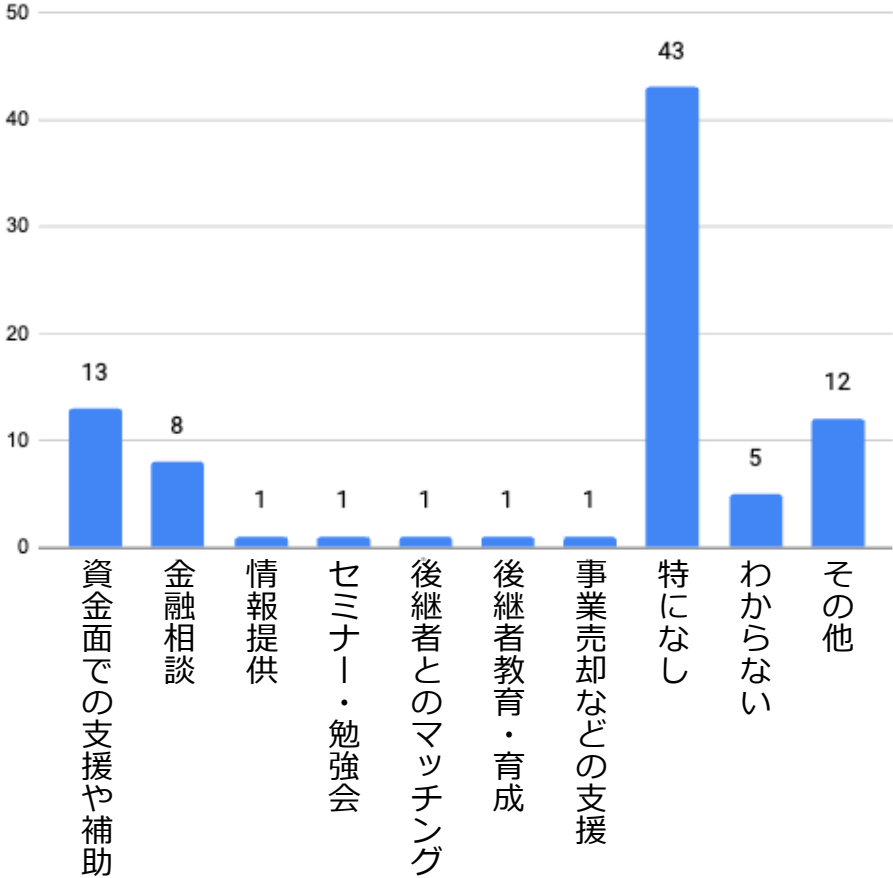


【アンケート結果】

13. 事業承継支援において期待する具体的な支援内容

(N = 86、無回答 = 215)

分類	回答数
資金面での支援や補助	13
金融相談	8
情報提供	1
セミナー・勉強会	1
後継者とのマッチング	1
後継者教育・育成	1
事業売却などの支援	1
特になし	43
わからない	5
その他	12



【アンケート結果】

■サマリー

<回答状況>

- ・調査期間：令和6年10月15日～11月1日
- ・回答率：30.1%（配布1,000件、回答301件）

<属性>

- ・回答した経営者の年齢層は64歳以下が半数を占めているが、刃物産業では、65歳以上の経営者が半数以上となり業界の高齢化が進んでいる。
- ・従業員数は0名、1～4名が7割を占めており、小規模事業者が多い地域である。

<主要な課題>

- ・**後継者不足**：後継者が決まっていない企業が約43%を占めている。
特に70～79歳の経営者では、後継者不在率が他の世代よりも高いことがわかる。
- ・**資金面の負担**：事業承継に伴う初期費用や運転資金の確保に、課題を感じている企業が45%以上を占めている。
資金面が、事業承継の大きな障壁となっている可能性があると考えられる。
- ・**技術承継の難しさ**：特に製造業では、特殊技能等の技術を承継することが難しいという声が一部寄せられている。
- ・**設備の老朽化**：設備投資が滞り、老朽化が進む企業が28%以上存在している。

<要望と期待>

- ・**事業承継窓口の開設**：「相談していない」人に対して、市が窓口開設した場合、「相談する」と回答した割合が約35%を占め、相談したい意向を持つ事業者が一定数いることがわかる。
- ・期待する支援：事業承継支援を受けるにあたり、行政や公的機関に期待する支援内容として、資金補助（21.5%）、金融相談（20.0%）、情報提供（18.5%）の充実を期待している。